

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 室蘭臨海実験所 公開臨海実習実施要領

1. 実習タイトル

国際公開臨海実習 I

2. 授業科目

生物学特別実習 I （1 単位）※所属大学の単位としての認定は、所属大学の決定による。

3. 実施場所

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション室蘭臨海実験所

〒051-0013 北海道室蘭市舟見町1丁目133番地31

TEL 0143-22-2846 / Email nagasato@fsc.hokudai.ac.jp

4. 実施期間

令和7年6月22日（日）～令和7年6月25日（水） 4日間

{6月22日（日）13時集合, 6月25日（水）昼解散}

5. 対象学生

国立大学および公私立大学の生物系学部・大学院に在籍する学部学生・大学院生を対象とする。ただし、大学院生の単位の認定はできないので留意すること。

6. 実習内容（この実習は英語で行うが、日本語によるサポート有り）

国際公開臨海実習 I（指導教員：長里千香子、市原健介、Giuseppe Zuccarello (Victoria University of Wellington)、Gwang Hoon Kim (Kongju National University)）

基礎的な海洋生物学・生態学を既習した国内外の学生を対象に、先進的な内容を課題とした発展的かつ分野統合的な実習を行う。寒流生態系に特徴的な海藻類を対象として、細胞学、生理学、生態学、保全生物学など異なる分野にわたる課題に取り組むことにより、海洋生物学・生態学の最先端の知識を身につけると共に、問題解決型の研究課題への取り組み方を習得する。この実習は、豊かな海藻植生をもつ室蘭において、海藻の分類、系統関係、分子系統解析、形態観察の具体的な手法をフィールド調査と室内実験から学ぶことを目的とする。

- 1) 海藻採集と海藻おし葉標本の作製
- 2) 海藻の形態観察
- 3) 分子系統解析
- 4) グループワークによる課題研究・成果報告

7. 定員

4名

8. 選考

原則として先着順とする。

9. 提出書類その他（学生個人から直接申し込むのではなく、所属大学の教務を通じて申し込むこと）

- (1) 特別聴講学生願書（別紙様式1、希望コースを明記すること）
大学院生が申し込む場合は「受講許可願」（別紙様式2）を提出すること（単位認定なし）。
- (2) 顔写真1枚を（1）の様式の所定の欄に貼付すること。
- (3) 参加希望コース及び実習の受講を希望する理由（200字以内、任意様式）
- (4) 学生教育研究災害傷害保険及び学研災付帯賠償責任保険の加入証明書（又はこれに相当する保険の加入証明）

10. 申込期限

令和7年4月21日（月）

なお、定員に満たない場合は追加募集を行う（実習開始日の1か月前まで）。

11. 申込先

北海道大学理学・生命科学事務部事務課教務担当

〒060-0810 札幌市北区北10条西8丁目

※郵送の際、封筒の表に「公開臨海実習参加申込書類在中」と朱書きすること。

12. 費用

＜参加費用＞

宿泊費と食費（昼食のみ）その他雑費を含めて約4,000円。

＜授業料＞

国立大学の学生は、授業料は不徴収とする。

公私立大学の学生は、単位認定を希望する場合は特別聴講学生の授業料14,800円を徴収する。ただし、学部間による履修に関する協定を締結することにより、授業料は不徴収となる。締結状況については事前に所属学部の教務事務担当へ確認すること（協定の締結は、北海道大学理学部と履修希望者が所属する学部担当者間の打ち合わせにより進める）。

※特別聴講学生等として受け入れる際の授業料等について、「北海道大学における特別聴講学生及び特別研究学生に係る授業料等の不徴収に関する規程」（平成16年海大達第267号）に規定する要件を満たした場合は、これを徴収しない。

13. その他

原則として、いずれかのコースのみの履修とするが、定員に余裕がある場合は複数のコースの履修も認める。ただし、複数コースを履修したものの、単位は1単位のみとする。

詳細な日程、実習内容、交通案内、日常生活上の注意などに関しては、受講決定者に教員より別に通知する。

また、天候状況等により実習が中止や延期となる場合、それに伴う移動費などのキャンセル料に関して、本学は一切責任を負わない。

（註）この件に関する問い合わせは、下記へ願います。

参加の手続きについては

北海道大学理学・生命科学事務部事務課教務担当

〒060-0810 札幌市北区北10条西8丁目

TEL 011-706-2656

E-mail rkyo1@sci.hokudai.ac.jp

実習内容については

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション室蘭臨海実験所

〒051-0013 北海道室蘭市舟見町1丁目133番地31

TEL 0143-22-2846

FAX 0143-22-4135

E-mail nagasato@fsc.hokudai.ac.jp（長里）

ホームページ <http://www.fsc.hokudai.ac.jp/muroran/home.html>

個人情報の取扱いについて

本学では、個人情報の取扱いについては、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人北海道大学個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期しています。

実習の申し込みにあたって取得した個人情報は、当該実習参加者の決定、実習の実施及びこれらに付随する業務のために利用します。

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 室蘭臨海実験所 公開臨海実習実施要領

1. 実習タイトル

国際公開臨海実習Ⅱ

2. 授業科目

生物学特別実習Ⅰ（1単位）※所属大学の単位としての認定は、所属大学の決定による。

3. 実施場所

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション室蘭臨海実験所

〒051-0013 北海道室蘭市舟見町1丁目133番地31

TEL 0143-22-2846 / Email nagasato@fsc.hokudai.ac.jp

4. 実施期間

令和7年6月26日（木）～令和7年6月29日（日） 4日間

{6月26日（木）13時集合、29日（日）昼解散}

5. 対象学生

国立大学および公私立大学の生物系学部・大学院に在籍する学部学生・大学院生を対象とする。ただし、大学院生の単位の認定はできないので留意すること。

6. 実習内容（この実習は英語で行うが、日本語によるサポート有り）

国際公開臨海実習Ⅱ（指導教員：長里千香子、市原健介、Gwang Hoon Kim (Kongju National University)、Giuseppe Zuccarello (Victoria University of Wellington)）

基礎的な海洋生物学・生態学を既習した国内外の学生を対象に、先進的な内容を課題とした発展的かつ分野統合的な実習を行う。寒流生態系に特徴的な海藻類を対象として、細胞学、生理学、生態学、保全生物学など異なる分野にわたる課題に取り組むことにより、海洋生物学・生態学の最先端の知識を身につけると共に、問題解決型の研究課題への取り組み方を習得する。この実習は、豊かな海藻植生をもつ室蘭において、海藻類の生理生態学的特徴、海藻細胞の形態、生物間相互作用をフィールド調査と室内実験から学ぶことを目的とする。

- 1) 海藻採集と海藻おし葉標本の作製
- 2) 海藻の受精・発生実験
- 3) 海藻の光合成色素の比較
- 4) 環境DNAを用いた海藻の生態調査
- 5) グループワークによる課題研究・成果報告

7. 定員

4名

8. 選考

原則として先着順とする。

9. 提出書類その他（学生個人から直接申し込むのではなく、所属大学の教務を通じて申し込むこと）

- (1) 特別聴講学生願書（別紙様式1、希望コースを明記すること）
大学院生が申し込む場合は「受講許可願」（別紙様式2）を提出すること（単位認定なし）。
- (2) 顔写真1枚を（1）の様式の所定の欄に貼付すること。
- (3) 参加希望コース及び実習の受講を希望する理由（200字以内、任意様式）
- (4) 学生教育研究災害傷害保険及び学研災付帯賠償責任保険の加入証明書（又はこれに相当する保険の加入証明）

10. 申込期限

令和7年4月25日（金）

なお、定員に満たない場合は追加募集を行う（実習開始日の1か月前まで）。

11. 申込先

北海道大学理学・生命科学事務部事務課教務担当

〒060-0810 札幌市北区北10条西8丁目

※郵送の際、封筒の表に「公開臨海実習参加申込書類在中」と朱書きすること。

12. 費用

＜参加費用＞

宿泊費と食費（昼食のみ）その他雑費を含めて約4,000円。

＜授業料＞

国立大学の学生は、授業料は不徴収とする。

公私立大学の学生は、単位認定を希望する場合、特別聴講学生の授業料14,800円を徴収する。ただし、学部間による履修に関する協定を締結することにより、授業料は不徴収となる。締結状況については事前に所属学部の教務事務担当へ確認すること（協定の締結は、北海道大学理学部と履修希望者が所属する学部担当者間の打ち合わせにより進める）。

※特別聴講学生等として受け入れる際の授業料等について、「北海道大学における特別聴講学生及び特別研究学生に係る授業料等の不徴収に関する規程」（平成16年海大達第267号）」に規定する要件を満たした場合は、これを徴収しない。

13. その他

原則として、いずれかのコースのみの履修とするが、定員に余裕がある場合は複数のコースの履修も認める。ただし、複数コースを履修したものも、単位は1単位のみとする。

詳細な日程、実習内容、交通案内、日常生活上の注意などに関しては、受講決定者に教員より別に通知する。

また、天候状況等により実習が中止や延期となる場合、それに伴う移動費などのキャンセル料に関して、本学は一切責任を負わない。

（註）この件に関する問い合わせは、下記へ願います。

参加の手続きについては

北海道大学理学・生命科学事務部事務課教務担当

〒060-0810 札幌市北区北10条西8丁目

TEL 011-706-2656

E-mail rkyo1@sci.hokudai.ac.jp

実習内容については

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション室蘭臨海実験所

〒051-0013 北海道室蘭市舟見町1丁目133番地31

TEL 0143-22-2846

FAX 0143-22-4135

E-mail nagasato@fsc.hokudai.ac.jp（長里）

ホームページ <http://www.fsc.hokudai.ac.jp/muroran/home.html>

個人情報の取扱いについて

本学では、個人情報の取扱いについては、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人北海道大学個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期しています。

実習の申し込みにあたって取得した個人情報は、当該実習参加者の決定、実習の実施及びこれらに付随する業務のために利用します。